

第53回 国民体育大会
かながわ・ゆめ国体

平成10年秋季大会
10月24日～29日
◇本市開催競技
ラグビーフットボール
(運動公園陸上競技場)

「ゆめ国体 海老名の風に光る汗」

広報
えひね

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

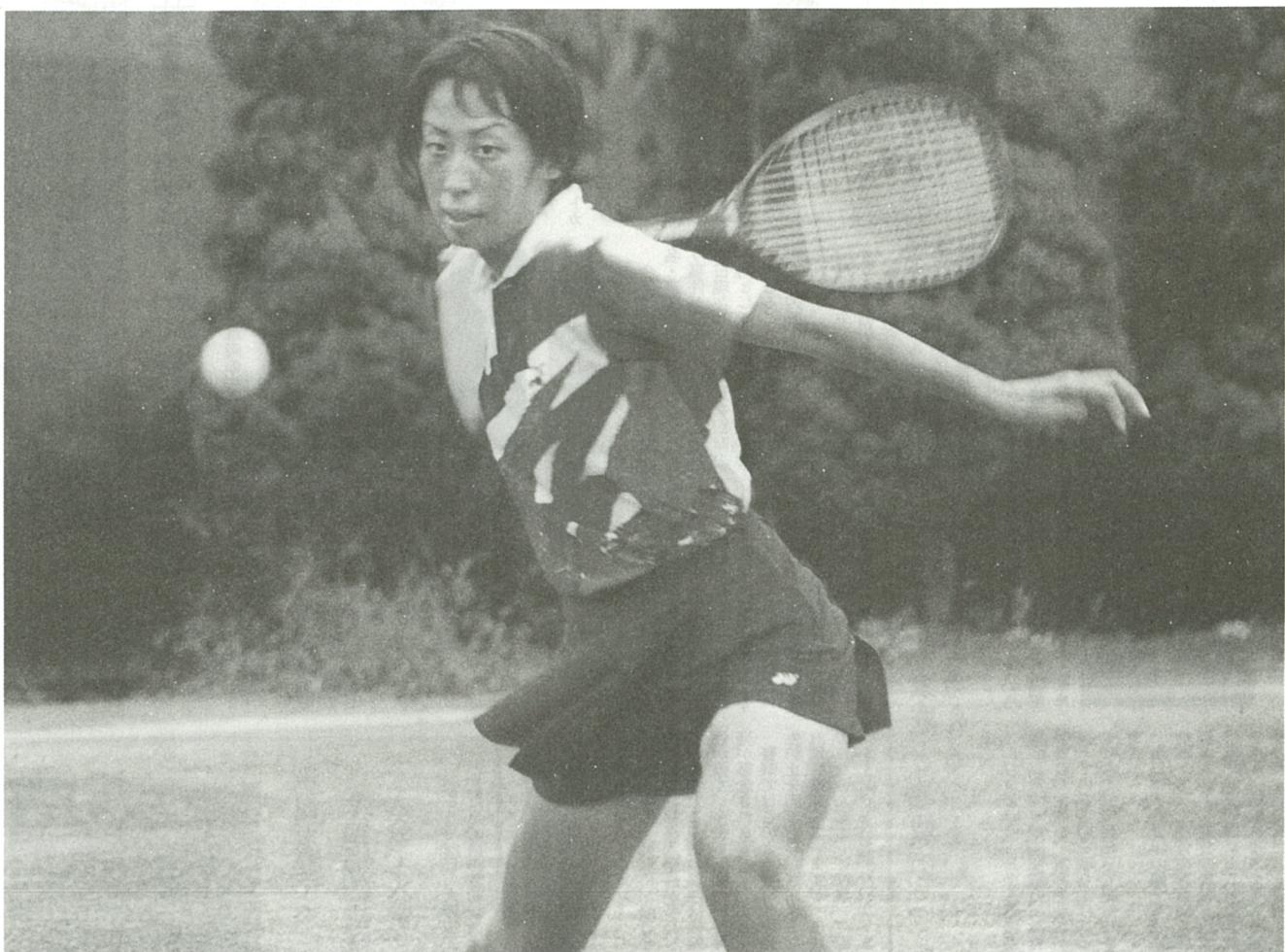
〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地

☎ (0462) 31・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

※この広報は再生紙を使用しています。



『ゆめ国体』にむけて

勝利はラリーの向こうに



飯倉さん(左)と談笑も…

利」を期待しています! 内なる闘志を燃やした「勝

自分自身を、「闘争心を内に秘めるタイプ」、飯倉さん

を「闘争心を表面に出して戦うタイプ」といいます。このお互いの性格を試合時の役割に生かしているところが強さの秘密なのでしょう。

かながわ・ゆめ国体に向け、「ヤブテン」として、選手に選ばれたプライドと自信を持つ試合に臨みたい」と力強く語ってくれました。

博多屋さんは、2年生の飯倉春菜さんとダブルスを組み、後衛を担当しています。そして、県内最速といわれる打球を生かし相手前衛を苦しめながら、また、ミスを誘うような打球を織り交ぜながらのラリー(ボールの打ち合い)を続けて、飯倉さんがスマーズに得点できるよう試合をリードします。

相洋高校に進学後は、新人戦から実力を發揮し、見事3位入賞。2年生の秋に決勝戦まで進出したこと、精神的な強さを身につけ、「怖いものがなくなった気がしました」と…。その後も、インターハイ神奈川県予選優勝や、全日本私立高校選抜準優勝など、数々の見事な成績をあげています。

ソフトテニスは2対2で戦うダブルスが主体です。このダブルスは、コート後方で相手に主導権を取られないようにボールを打ち続ける「後衛」と、前後左右に細かい動きでゆきぶりながら相手のミスを誘う「前衛」とに分かれます。

内に秘めた闘争心

テニスを始めたのは海西中学1年のとき。市大会優勝を遂げ、次第にソフトテニスの魅力に引き込まれていきました。また、チームメイトと交わした「高校に行ってもソフトテニスを続けよう」という約束が、今日の厳しい練習の心の支えになっています。

ソフトテニスは軟式庭球という名で日本で生まれたスポーツです。明治初期の日本はテニス用品の輸入が困難だため、「ゴムボール」を使った軟式庭球が考案されたのが始まりです。近年、ルールの見直しとともに、名称も改められ、アジアを中心に国際化が進んでいます。今回はこの競技で、かながわ・ゆめ国体、少年女子ソフトテニスのヤブテンを務める博多屋香織さん(中新田在住、相洋高校3年)を紹介します。

● 勤労者のための 住宅融資説明会

(国分北三丁目) 募集

市営住宅空き家入居者

在住または在勤している方。収

入額が20万円の方(高齢

者・身体障害者の方については

貸付について

②神奈川県労働者住宅融資制

度について

③海老名市

「利子補給制度」

について

④海老名市「労働者生活資金

貸付」について

⑤住宅取得のチェックポイント

について一個別相談(正午

から)。

⑥参加費用 無料。

主催 神奈川県労働者福祉協議会

協議会(東方衡金庫内)

11:15

時正午。

会場 市役所701会議室。

対象者 労使および一般。

募集 50人。

参加費 無料。

申込み・問い合わせ 厚

商工労働センター(☎24-1

11:15内に552-1)

10月は「労働保険

適用促進月間」です。

「労働保険、確かな安心

とりの心」—労働保険(雇用

保険・労災保険)は、労働者が

失業したときの賃金や通勤

業務上の負傷や疾病などの医療

費の配分を無くし、安心して仕

事に専念するための保険です。

労働者を一人でも雇用する事

申込み・問い合わせ 厚

商工労働センター(☎24-1

11:15内に552-1)

10月19日(月)から26日

期間 1月まで。

「問い合わせ 詳細は、建設

管理課(内84)。

問い合わせ 詳細は、建設

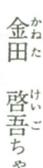
管理課(内84)。



近所のおじちゃん、おばちゃんと仲良しで、笑顔がいっぱい。(東柏ヶ谷・矢部修・まゆみさんの長男)



芸達者な僕はパンザイが得意。ビースサインもできるよ。(中新田・金田正昭・千秋さんの長男)



金田啓吾ちゃん
1歳



くいしん坊だけど、お姉ちゃんと遊ぶ時が一番楽しいな!(杉久保・鈴木健之・みゆきさんの長男)



やんちゃな私は男の子じゃなくって女の子の“だっちゅう”(中新田・藤田和也・作子さんの長女)



藤田朱里ちゃん
1歳

まんまるぶちやん



9月6日、下今泉で「土の日」梨のもぎとりが行われ、およそ500人の親子連れなどにぎわいました。

親子で梨もぎとり

このコーナーに掲載を希望する方は…
電話で広報広聴課(内271)に申し込んで下さい。ただし、申し込み時点まで1歳未満の赤ちゃんに限ります。なお、申込数が多く掲載できない場合もあります。



▲応急手当ての大切さを学ぶ

9月13日、今年度第2回目の普通救命講習会が市消防本部で行われ、参加者20人が心肺蘇生法や止血法などを学びました。

9月13日、市文化会館で第13回海老名市民音楽祭が行われ、21団体が日本語の練習成果を披露しました。

▶市民音楽祭開催

9月3日、海老名駅周辺で交通安全キャンペーンが行われ、県下のバスガイドなど約120人が交通事故防止を呼びかけました。



今月のプロフィル



普段の練習は、平日は中学校の部活動で、日曜日は所属するクラブチームで行っています。ポジションはフォワード。確実にボールを取ること、ひたむきなタックルが要求されます。

今大会は、5月の選手選考会で鎖骨を骨折してしまったため練習がほとんどできず、ぶつけ本番に近い状態での出場でした。試合前はとても不安だったそうです。大会では、他チームの選手の力強さや体の大きさに圧倒されたものの「全力でやつたつもりです」。「走り込みなど、個人的な練習をもっとしなくては。体の大きい相手でも止められるタックルができるようにもなりたい」と語りました。

「試合はすごく緊張した。自分のプレーができなかつた。もっと練習して強くなりたい」と話す駒本優さん。

7月31日から3日間、長野県の菅平で行われた第4回全国ジュニアラグビー交流競技大会・クラブチームの部でとして出場。チームの準優勝に貢献しました。

ラグビーを始めたのは小学校3年のとき。友達に誘われてクラブチームに入ったのがきっかけです。走るのが好きだったこと、あまり大勢の人がやらないスポーツをやりたかったこと、練習メニューの楽しさも手伝って、すぐラグビーが好きになりました。

**全国ジュニアラグビー大会準優勝に貢献
駒本優さん(大谷在住・15歳)**

一面取材のこと、駅から高校までは坂道で、運動不足の私にはきつかった。博多屋さんは毎日通つて、上つたかいあります。

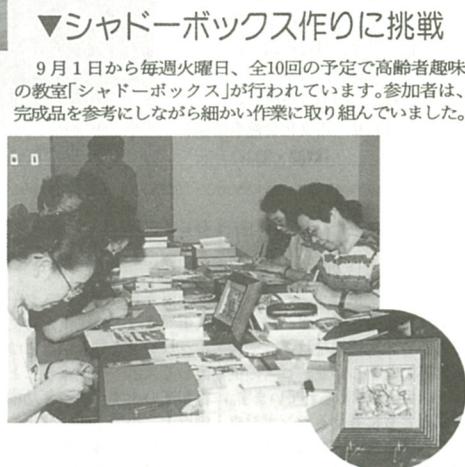
編集後記

高校から西湘の海岸線がくつきりと見えたんですねが、夏の終わった海にちょっぴり感傷的に。今年も海に行けなかったなあ。(大)



▶上星小に白石市紹介コーナー

9月11日から18日まで、上星小学校で姉妹都市白石市の紹介コーナーが設けられました。児童たちは白石市の自然や産業などについて理解を深めていました。



▼シャドーボックス作りに挑戦

9月1日から毎週火曜日、全10回の予定で高齢者趣味の教室「シャドーボックス」が行われています。参加者は、完成品を参考にしながら細かい作業に取り組んでいます。



普段舞台を経験して、新たな課題も見つかりました。自分の性格については「短気で飽きっぽい」「でも面白いと思っていることは飽きずに続けています。ラグビーはずっと続けたい」ときつぱり。

今後の目標は、もつとうまくなつてチームの役に立つプレイヤーになること。「堅実なプレーができる選手になりたいです。地味だけれど目立つのがいい」、そう言って目を輝かせる駒本さんからラグビーが好きでたまらない、という熱い気持ちが伝わってきました。

駒本さんは、もつとうまくなつてチームの役に立つプレイヤーになること。「堅実なプレーができる選手になりたいです。地味だけれど目立つのがいい」、そう言って目を輝かせる駒本さんからラグビーが好きでたまらない、という熱い気持ちが伝わってきました。